



# 感謝感恩

前成田小&成田東小児童クラブ統括 森 幹彦

## はじめに

児童クラブでは子どもたちが明るく、元気ががんばっていることと思います。新1年生は、上級生のサポートで児童クラブでのスキルをたくさん身につけていることと思います。児童クラブでは、みんなが協力し合いながら仲良く生活することが大切です。うまくいかず困っている人がいたら、ちょっと手伝ってあげるのもいいですね。だんだんできるようになっていきますから「大丈夫」です。なかよしくなって、心も体も元気モリモリになって、のびのびとした笑顔がたくさんあるといいですね。また、児童館や児童クラブの職員も子どもたち一人ひとりを静かに応援しています。安心して児童クラブの生活を楽しんでください。

## 1. せんだい杜の子ども劇場と自分との始まり

(※せんだい杜の子ども劇場→せん杜)

成田小・放課後児童クラブを委託運営しているのは「せんだい杜の子ども劇場」です。私がこの「せん杜」を知ったのは、今から20年以上前の2002年のことです。当時、仙台教育事務所で生涯学習を担当する社会教育主事をしていました。青少年を対象とした活動をする団体・グループを支援するという目標がありました。その時に選考対象にあがったのが「せん杜」でした。子ども劇場は舞台鑑賞が主な活動だと認識していたので、「せん杜」事務局に直接出向きお話を伺いました。すると子どもたちの居場所づくりのために考えていることのお話がたくさん出てきました。子どもたちを第一に考えながら、チャレンジしていこうとする姿勢に圧倒させられてしまったことを覚えています。その後、仙台教育事務所管内のPTAや子供会育成会関係者の研修会では講師を引き受けていただき、多くの皆様と共感する機会がありました。私も誘われて泉区民まつりの「せん杜ブース」でスライムやバブ・ロケットをやらせてもらいました。とても楽しかったです。

## 2. せん杜とふたたび

私の娘が所属する合唱グループ（マリン・ミュージック）が榴岡児童館に行きました。そこでふたたび「せん杜」の方々とお目にかかりました。もう15年以上もお会いしていなかったもので、突然のことで頭が真っ白になるほどでした。その時にお話を伺い、「せん杜」が榴岡児童館の管理運営をしていると知りました。榴岡児童館にあった写真やポスターなどの掲示物のアイディアに驚かされてしまいました。また、狭い空間をうまく使う工夫など、とても素晴らしいと思いました。「せん杜」の行動力のすごさとともに、組織として職員の育成に真摯に取り組んでいることが伝わってきました。「限りない理想に向かって進もう」という理念が職員間で共有されていると感じました。その後、声をかけていただき幸運なことに成田小・成田東小の両児童クラブの職員として勤務することになりました。

## 3. 2191日間、ありがとうございました

自宅のそばに大きな桜の木があります。今年は3月中旬からつぼみが大きくなり、毎日の変化を観察していました。3月31日朝に、一輪がぽつと咲き始めました。

さてこの日、成田小・放課後児童クラブと私の別れの日でした。6年前の4月1日の創設から2191日間、皆様に支えられ、励まされ、統括として運営に当たってまいりました。本当にありがとうございました。感謝感恩です。

